



# 論説 「新」左翼主義は どこへ行く (I)

(I) 「革命的」という「修飾」語をつけてテロリズムが学問を吹き寄せ、そして「新」左翼主義を生みだしている。この「新」左翼主義は、従来の左翼主義と異なり、革命勢力である。そしてそれは、従来の左翼主義とは異なり、国家権力であり、革命勢力である。そしてそれは、従来の左翼主義とは異なり、国家権力であり、革命勢力である。そしてそれは、従来の左翼主義とは異なり、国家権力であり、革命勢力である。

(II) そうした中で日本「新」左翼運動は、二つの潮流に分れてきている。一方はサンディカリズムへの回帰であり、他方は単純「軍事」路線である。サンディカリズムは、組合主義の一種であり、労働者の権利を主張する。他方は、単純「軍事」路線であり、武力による社会変革を主張する。この二つの潮流は、それぞれ異なる方向を向いている。

(III) この二つの潮流は、それぞれ異なる方向を向いている。一方は、労働者の権利を主張する。他方は、武力による社会変革を主張する。この二つの潮流は、それぞれ異なる方向を向いている。一方は、労働者の権利を主張する。他方は、武力による社会変革を主張する。この二つの潮流は、それぞれ異なる方向を向いている。

# 小西三曹、同僚に「決起」をうったえる



佐渡、金北山(1-172m)山頂リーダー基地で自衛隊員に訴える反戦自衛官と支援部隊

佐渡、金北山(1-172m)山頂リーダー基地で自衛隊員に訴える反戦自衛官と支援部隊。この写真には、小西三曹と彼の同僚たちが写っています。彼らは、自衛隊員に対して反戦を訴えているとされています。この出来事は、当時の社会情勢を反映していると考えられます。

## 小西叛軍裁判

### 佐渡リーダー基地で 現場検証行なわれる

佐渡、金北山(1-172m)山頂リーダー基地で、小西三曹の叛軍裁判が行われる。現場検証も行なわれる。この裁判は、小西三曹の反戦活動と関係していると考えられています。現場検証では、基地の状況や証拠品が確認される予定です。

## 特派員報告

特派員報告。佐渡、金北山(1-172m)山頂リーダー基地で、小西三曹の叛軍裁判が行われる。現場検証も行なわれる。この裁判は、小西三曹の反戦活動と関係していると考えられています。現場検証では、基地の状況や証拠品が確認される予定です。

## 6.15安保粉砕中央 総決起集会開かる

代々木公園

## 6.13全部集会 清水谷公園

清水谷公園

## 国連人間環境会議に 糾弾の渦巻

ストックホルム



国連人間環境会議に糾弾の渦巻。ストックホルム。この会議では、環境問題に関する国際的な議論が行われる。参加者たちは、環境保護の重要性を訴えている。また、環境汚染の防止策についても話し合われている。

## 洋大漫歩



## 「優性保護法」 改正について I

「優性保護法」改正について I。この法律は、優性保護に関する規定を定める。改正案では、優性保護の範囲が拡大される。また、優性保護の基準も厳格化される。この改正は、優性保護の強化を図るものである。

## シリーズ 「性の解放」

シリーズ「性の解放」。このシリーズでは、性の解放に関する様々な問題が取り上げられる。性的自由、性的平等、性的少数者などのテーマが扱われる。このシリーズは、性の解放の現状と未来について考察するものである。

# 大学当局は右翼と共同して 学友の闘いに対して 誹謗中傷暴力をもって 敵対してきた —43年11月30日付「校友会報」—

## 東洋大闘争 歴史と現実



### 大衆団交決裂す 全学、バリ・ストに突入 —43年9月—

「バリケード」は、戦時中、敵機襲撃に備えて、都市の要所や交通線に築かれた防御線のことである。戦後、学生運動の激化に伴い、この言葉が学生団体の抗争手段として用いられるようになった。東洋大学でも、1943年9月、全学がバリ・ストに突入し、大衆団交決裂した。この事件は、戦時下の学生運動の歴史を語る上で重要な一ページである。

この事件は、戦時下の学生運動の歴史を語る上で重要な一ページである。当時の学生運動は、戦時体制への批判と、社会改革の要求を背景として展開された。東洋大学でも、この流れの中で、学生たちは団結し、抗争を行った。このバリ・ストは、学生たちの決意と勇気を示すものであった。

### 一般学生がバリケードを撤去

#### 共闘派支援隊来襲

「バリケード」は、戦時中、敵機襲撃に備えて、都市の要所や交通線に築かれた防御線のことである。戦後、学生運動の激化に伴い、この言葉が学生団体の抗争手段として用いられるようになった。東洋大学でも、1943年9月、全学がバリ・ストに突入し、大衆団交決裂した。この事件は、戦時下の学生運動の歴史を語る上で重要な一ページである。

このバリ・ストは、学生たちの決意と勇気を示すものであった。しかし、戦後の学生運動は、平和的な手段での展開を求める声も出てきた。一般学生がバリケードを撤去したことは、この流れを反映している。共闘派支援隊の来襲も、この背景の中で起こった出来事である。

### 学園自衛の義勇行動

#### 正常化への突破口ひらく

「バリケード」は、戦時中、敵機襲撃に備えて、都市の要所や交通線に築かれた防御線のことである。戦後、学生運動の激化に伴い、この言葉が学生団体の抗争手段として用いられるようになった。東洋大学でも、1943年9月、全学がバリ・ストに突入し、大衆団交決裂した。この事件は、戦時下の学生運動の歴史を語る上で重要な一ページである。

このバリ・ストは、学生たちの決意と勇気を示すものであった。しかし、戦後の学生運動は、平和的な手段での展開を求める声も出てきた。一般学生がバリケードを撤去したことは、この流れを反映している。共闘派支援隊の来襲も、この背景の中で起こった出来事である。

### 就職相談コーナー開設中

マツダ販売会社は全国で120社におよんでいます。この販売会社について、下記のリクルートコーナーにお問い合わせください。

- 東洋工業 仙台管轄販売部  
仙台市中央1-2-2  
TEL 0222-21-5311
- 東洋工業 東京支社 東京管轄販売部  
東京都中央区日本橋江戸橋3-6  
TEL 03-272-6261
- 東洋工業 名古屋管轄販売部  
名古屋市中区錦3丁目2-1  
TEL 052-862-8111
- 東洋工業 大阪支社 大阪管轄販売部  
大阪市東区南久宝寺町5-5  
TEL 06-252-1261
- 東洋工業 販売部特約店  
広島県安芸市宮町6047  
TEL 0822-82-1111





